

件名	常磐自動車道 久慈川橋耐震補強工事		
----	-------------------	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	技術図書に関する質問	金抜設計書	金抜設計書 3.2-(6) 構造物掘削 特殊部B1(昼夜)	見積活用方式対象項目の「構造物掘削 特殊部B1(昼夜)」について、施工時間帯は「昼夜間作業」に該当すると思いますが、昼夜間作業が必要となる理由について、ご教示願います。 また、昼夜間作業が必要となる理由に、時間的制約や周辺環境的制約、漁業組合や農業組合等の第三者的制約がある場合は、詳細をご教示願います。	久慈川橋P3の下部工施工は、特記仕様書8-4に記載のとおり非出水期施工を考えています。 P3橋脚の作業量を非出水期内に完了させることを検討した結果、昼夜間の作業が必要と考えています。
2	技術図書に関する質問	金抜設計書	金抜設計書 3.2-(6) 構造物掘削 特殊部B1(昼夜)	上記の質問に加えて、「構造物掘削 特殊部 B1」は久慈川橋P3施工箇所に該当するため、非出水期による施工条件が理由と推測致しますが、工事用仮橋工を必要とする「構造物掘削 特殊部 B2」の久慈川橋P4施工箇所が昼夜間作業ではないのでしょうか。（仮設工の設置撤去に伴う期間が必要なため、他の施工箇所より厳しい施工条件と考えます） また、見積対活用方式対象項目の訂正がある場合は、参考見積書の提出期限の延長はして頂けますでしょうか。	久慈川橋P4の下部工施工も同様に、特記仕様書8-4に記載のとおり非出水期施工を考えています。 P4橋脚はP3橋脚に対し、構造物掘削の施工方法が異なり施工期間が短いため、「構造物掘削 特殊部B2」を昼夜間作業としていません。 よって、見積対象項目の訂正はございません。
3	技術図書に関する質問	設計図	設計図面④P.13 大森高架橋P9耐震補強一般図(A-ライン終点側)	落橋防止構造及び水平力分担構造の上向きアンカー位置が、断面図では中空床板の円筒型枠部分を貫通しております。断面図と平面図での位置が異なりますが、どちらが正しいのでしょうか。ご教示願います。	アンカー位置は各詳細図を参照ください。
4	技術図書に関する質問	割掛対象表	割掛対象表参考内訳書【共通仮設費】	仮設材運搬費①、仮設材運搬費②ともに「仮設材等（鋼矢板）の運搬に要する費用をいう。」と記載がありますが、①と②の違いをご教示下さい。仮設材運搬費②は見積対象となっているため、【久慈川橋】上り線P3橋脚 上り線P4橋脚、上り線P5橋脚の計上する内容をご教示ください。	仮設材運搬費①及び仮設材運搬費②の違いは、見積対象項目工事に要する割掛工事費か、見積対象項目以外の工事に要する割掛け工事費かの違いになります。
5	技術図書に関する質問	参考図	久慈川橋 工事用道路計画図 (参考図)	設計図面②図面番号74/98 図面の下に「右岸・左岸側工事用道路は低床式セミトレーラにて重機搬入を行うとして設定している」と記載があります。現地の状況で大型車両の通行が困難と判断した場合、協議の対象としていただけると考えてよろしいでしょうか。	契約条件の変更が生じた場合、協議の対象とお考え下さい。
6	技術図書に関する質問	特記仕様書	6-1 土取場	大北川高架橋の土取場について、10tダンプの通行は可能として計画しているでしょうか。また、土取場内の通路の整備（敷鉄板、碎石舗装、仮舗装など）が必要となった場合は協議の対象としていただけると考えてよろしいでしょうか。	10tダンプの走行が可能と考えています。 土取場内の通路の整備は不要と考えていますが、現地条件等契約条件の変更が生じた場合、協議の対象とお考え下さい。
7	技術図書に関する質問	参考図	久慈川橋 下部工施工概要図 (その2) (参考図)	設計図面②図面番号72/98 久慈川橋 下部工工事 P4橋脚について、土留工等の施工において現状の仮桟橋からの資機材の投入及び施工が困難と判断した場合、仮桟橋の延伸、形状変更について協議していただけるでしょうか。	設計図書に基づき施工可能な材料でお考えください。 契約条件の変更が生じた場合、協議の対象とお考え下さい。
8	技術図書に関する質問	割掛対象表	割掛対象項目	「参考見積書」の対象項目に関する割掛対象項目（工事用機械、台船、足場等）は仕様、数量及び設置期間の明記がありませんが、数量及び設置期間も見積会社ごとで判断するということでしょうか。	そのとおりです。
9	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 図面番号85/98	「参考見積書」の対象項目となる、工事用仮橋工の支持杭の打設工法は、バイブルハンマー（ウォータージェット併用）とありますが、本工法は設計成果品（数量計算書）の通りLIBRA工法の場合、ウォータージェットを併用できる工法ではないため現在の条件では施工方法の変更が必要と考えます。見積対象項目となっていますが打設可能な工法を選択しての見積でよろしいでしょうか。	令和7年7月1日付訂正公告をご確認ください。
10	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 図面番号78, 80, 82/98	「参考見積書」の対象項目への質問です。各図面ともジャッキ数量と火打ちブロックの数量が混在していると思います。見積対象項目については図面数量に準じてよろしいでしょうか。	令和7年7月1日付訂正公告をご確認ください。

11	技術図書に関する質問	割掛対象表	5_割掛け対象表参考内訳書 共通仮設費 鉄筋位置調査工 非破壊検査試験費②	「04_茂宮川高架橋_数量計算書①、07_大森高架橋_数量計算書①」において、「鉄筋位置調査工」は基部削孔工の施工箇所に実施するものと認識しておりますが、「非破壊検査試験費②」はどの施工箇所に必要となるのか、ご教示願います。	非破壊検査試験費②は、PCM巻立て箇所の基部定着鉄筋のかぶり確認に必要と想定しています。
12	技術図書に関する質問	金抜設計書	2_金抜設計書 3.2-(6)構造物掘削 特殊部 B1(昼夜)	施工時間について「昼夜間作業」の表記がございますが、鋼矢板による土留め・掘削・埋戻しそよび、鋼矢板の引抜きの施工は、夜間作業可能と考えてよろしいでしょうか。	夜間作業可能とお考えください。
13	技術図書に関する質問	金抜設計書	2_金抜設計書 3.2-(6)構造物掘削 特殊部 B1(昼夜)	上記の質問に加え、バイブルハンマ工法を用いた施工や、掘削・埋戻し作業による騒音・振動が発生いたしますが、施工箇所近傍には民家が近いため、近隣住民等との協議は済んでいると考えてよろしいでしょうか。 近隣住民の申し入れ等によって夜間作業が施工不可となった場合、非取水期1シーズンでは施工が完了しないため、2シーズンに要する費用は監督員と協議の後、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	騒音・振動に関する制約はないものとお考えください。 なお、夜間作業が不可となる事象が発生した場合は、監督員と協議の上設計変更を行う場合もあります。
14	技術図書に関する質問	金抜設計書	2_金抜設計書 3.2-(6)構造物掘削 特殊部 B2	「10_設計図面②」および「03_久慈川橋_数量計算書③」において、護岸撤去工に関する工種が記載されておりますが、「特記仕様書 25-3 構造物掘削」の作業内容に記載がないため、見積対象外と考えてよろしいでしょうか。（率計上工事に該当）	率計上項目のため、見積対象外とお考えください。
15	技術図書に関する質問	金抜設計書	2_金抜設計書 3.2-(6)構造物掘削 特殊部 B2	上記の質問に加え、「特記仕様書 25-3 構造物掘削」の作業内容には「構造物掘削 特殊部 B3、C1」に大型土のうの製作・設置、遮水シートの設置・撤去・処分、大型土のうの撤去・処分・大型土のうに用いた土砂の土取場への運搬・敷均し等の記載がございます。「構造物掘削 特殊部 B2」の作業内容にも必要な作業内容だと考えますが、記載がないため、見積対象外と考えてよろしいでしょうか。（率計上工事に該当）	設計図面のとおり、構造物掘削 特殊部B2に大型土のうの製作・設置・遮水シートの設置・撤去・処分、大型土のうの撤去・処分・大型土のうに用いた土砂の土取場への運搬・敷均しは含まれません。
16	技術図書に関する質問	設計図	設計図面② 設計図面③ 設計図面④	鉄筋工に係る組立用アンカー、縁端拡幅工、落橋防止構造及び水平力分担構造の施工のために既設構造物にアンカー削孔を行いますが、既設構造物の鉄筋の径・配置間隔・かぶり、2段筋の有無を把握したく、ご教示願います。	交付図書以外に提示するものはございません。
17	技術図書に関する質問	設計図	大森高架橋84/107	主筋取付金具の材質、取付間隔、数量が不明ですのでご教示下さい。	主筋取付金具の材質、取付間隔数量の指定はございません。 設計図面に基づきお考えください。
18	技術図書に関する質問	特記仕様書	P20 25-3 構造物掘削	作業内容に埋戻し、締固めがありますので、埋戻しの他に締固めを行うことで宜しいでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。
19	技術図書に関する質問	特記仕様書	P23 25-5 落橋防止構造	削孔により発生するコンクリート殻については、本特記仕様書19「再生資源及び建設副産物に関する事項」に従い処分する。とありますので、削孔はアボーリングで宜しいでしょうか。ご教示下さい。	削孔方法に関する指定はございません。
20	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号60 項目番号19-(1) 交通規制工 番号61 項目番号19-(2) 交通保安要員 交通監視員A	交通規制工440回、交通監視員880人・日ですが、特記仕様書P29 25-8 交通保安要員では交通監視員Aは、配置人数2人、交替要員1人です。 交通監視員Aは1,320人必要ではないでしょうか。 交通監視員880人・日の場合、交替要員の計上方法をご教示下さい。	令和7年7月1日付訂正公告をご確認ください。
21	技術図書に関する質問	特記仕様書	P40 27-5 有料道路料金費に関する事項	「監督員の指示により有料道路通行区間を変更する場合、または、通行料金体系が見直しとなった場合は、これに要する費用については監督員と受注者とで協議して定めるものとする。」とあります。 当初発注時の通行車両の区分、通行区間、通行台数等は特記仕様書に記載がありませんので、当初発注時の有料道路料金費も協議事項でしょうか。 異なる場合は、通行車両の区分、通行区間、通行台数をご教示下さい。	当初発注時の有料道路料金費は協議対象ではありません。 公表している情報よりお考えください。

22	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋59/254 P8 (A-ライン起点側) 縁端拡幅工詳細図 アンカ削孔位置図	設計図のアンカ削孔位置図でアンカ鉄筋D35、アンカ鉄筋D16の鉄筋探査工の位置は区別出来ますが、茂宮川高架橋 縁端拡幅工 数量計算書P20 茂宮川高架橋 P8 (A-LINE起点側) 数量集計表の鉄筋探査工は合計23.70m <sup>2</sup> です。 鉄筋探査工の数量算出方法は ①鉄筋探査工23.70m <sup>2</sup> をアンカ鉄筋D35 32本、アンカ鉄筋D16 66本の本数の按分 ②アンカ鉄筋D35の鉄筋探査工+アンカ鉄筋D16の鉄筋探査工 = 23.70m <sup>2</sup> ①、②のどちらでしょうか。 異なる場合は鉄筋探査工の数量算出方法をご教示下さい。	②とお考えください。
23	技術図書に関する質問	設計図	大森高架橋59/254 P4(A-ライン) 橋脚補強配筋図 (その4) 材料表	定着具 (φ32用) の数量は66組ですが宜しいのでしょうか。PU鋼棒の本数が36本ですので、定着具は72組必要ではないのでしょうか。 どちらが正しい数量かご教示下さい。	令和7年7月1日付訂正公告をご確認ください。
24	技術図書に関する質問	参考図	全体	技術提案を検討するにあたって、建設当初の既設構造物の設計図面を提示（設計業務成果品等の貸与）頂けませんでしょうか。	別途提示する図面はございません。 交付図書よりお考えください。
25	技術図書に関する質問	設計図	大森高架橋5, 6/107	走行車線と追越車線の境界線(中央線)の位置図を提示頂けませんでしょうか。	別途提示する図面はございません。 交付図書よりお考えください。
26	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 25 25-5-2-2 作業内容	近接調査計測工は「箇所」、「m <sup>2</sup> 」のどちらで計上したら宜しいのでしょうか。ご教示下さい。	近接調査計測工の単位に指定はありません。
27	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 30 25-9-2 種別 P. 31 25-9-3 作業内容	P1～P3 は緩衝ピンを主材料とするもの、P4～P7は鋼製ストッパーを主材料とするものとあります。 ここで、P1～P3とP4～P7 では、作業内容が異なるものと考えますが、特記に記載のとおりすべて同一の作業内容で宜しいのでしょうか。 異なる場合はP1～P3、P4～P7の各々の作業内容をご教示下さい。	設計図書のとおりお考え下さい。
28	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 31 25-9-3 作業内容 P. 31 25-9-6 支払い	水平力分担構造の「作業内容」および、「支払い」の記載には、単価表の項目P1～P7の「水平力分担構造の製作・輸送・設置」の内容がありませんが、この費用はこの項目に計上すると考えて良いでしょうか。異なる場合は計上する単価表の項目をご教示下さい。	「作業内容」に示す、「鋼部材の製作・輸送・設置」が該当するものとお考え下さい。
29	技術図書に関する質問	参考図	茂宮川高架橋236/254～237/254 大森高架橋94/107	茂宮川高架橋上り線P5 φ1,600、茂宮川高架橋上り線P7 φ500、大森高架橋上り線P5 φ800のコルゲート管の板厚及び土工数量をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
30	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋71/98	右岸側工事用道路 「現道が無い工事用道路には砂利舗装を設置する。」とありますが、撤去は協議事項でしょうか。また、再生碎石の処分方法についてもご教示下さい。	現道がない工事用道路は設置・撤去とし、再生碎石は最終処分を想定しております。 貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
31	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 20 25-3 構造物掘削 25-3-1 種別 単価表の項目 普通部	図面236/254【茂宮川高架橋 下部工施工概要図(その1) (参考図)】には「3)掘削した土については施工ヤード範囲の空いている場所へ仮置きすること」と記載があり平面図に10tダンプが図示されています。 しかし、特記仕様書p20には、普通部の作業内容に「掘削箇所近傍へのはねつけ」とのみ記載されています。 ここで、特記仕様書の記載のとおり「はねつけ」とし、現地状況により「運搬・仮置き」が必要となった場合には、着手後の協議事項と考えて良いでしょうか、ご教示下さい。また、異なる場合は「運搬・仮置き・埋戻し・締固め等処理方法について」数量と内容をご教示ください。	特記仕様書のとおりお考え下さい。 なお、現地状況を確認のうえ、監督員が運搬・仮置を必要と認めた場合は変更協議対象となります。
32	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 9 13. 工事用道路に関する事項 13-1 工事用道路の指定	⑨常陸太田市道1323号線から⑭河川管理用道路の6路線が工事用道路と指定されていますが、⑨～⑭以外の土運搬ルート(参考図)に示されている路線は「工事用道路の指定」の対象外でしょうか。 異なる場合は参考図に示されている路線の幅員、延長、路面状況をご教示下さい。	⑨～⑭以外の道路は、工事用道路の指定対象外です。
33	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 20 25-3 構造物掘削 25-3-1 種別 単価表の項目 普通部	貸与資料「久慈川橋 下部工数量計算書」より 構造物掘削 普通部 AP1 26.1m <sup>3</sup> P2 123.3m <sup>3</sup> P6 63.3m <sup>3</sup> の不足土が発生します。 特記仕様書に不足土について記載がありませんので、不足土の供給先をご教示下さい。	貸与用電子媒体から得られた情報に関する質問にはお答えできません。
34	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 1 1-2 工事個所	工事個所は、「水戸市～いわき市」ですが、物価資料単価の採用地域は、「日立」と考えて良いでしょうか。または、他の地域でしょうか。他の地域の場合は地域名称をご教示下さい。	日立を想定しております。
35	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 36 25-15-3(2)	支承改良工について【切削箇所の防せいは、設計図書に示す】と記載がありますが、どこにも記載がありません。仕様についてご教示ください。	各設計図の注記をご覧下さい。
36	技術図書に関する質問	金抜設計書	19-(1) 交通規制工	高速規制工440回計上されていますが、路上安全講習が計上されていません。追加指示という扱いがよろしいでしょうか。	契約後の協議事項とお考え下さい。

37	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 6 8-4	河川内工事における施工時期に記載されている対象橋梁は、河川協議対象範囲と同一箇所という認識でよろしかったでしょうか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
38	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 6 8-4	河川内工事における施工時期に記載されている期間について、河川管理者及び漁業協同組合と調整を図って問題なく施工可能な時期という認識でよろしかったでしょうか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
39	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋P2～P6橋脚、 茂宮川高架橋P6、P7橋脚	河川内工事について、河川管理者との事前協議の段階で仮締切方法及び巻立て方法について承諾は得ているものという認識でよろしかったでしょうか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
40	技術図書に関する質問	参考図	茂宮川高架橋 243～251/107	吊り足場について橋脚ごとに防護型側面と標準型側面と混在しています。使い分けについてご教示ください。	当社の施工計画において足場直下に人や車両の立ち入りが想定されない箇所は標準型足場、足場直下に人や車両の立ち入りが想定される箇所は防護型足場と想定しております。
41	技術図書に関する質問	参考図	大森高架橋 96/107	搬入路計画図(参考図)について、常陸太田市道4397号線について、狭い住宅街の中の急こう配の道路だと思われます。大型車両の通行が可能ということでおよしいでしょうか。また、施工計画上、必要であれば、工事用道路の整備について協議と考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画に基づき進入可能な車両でお考え下さい。
42	技術図書に関する質問	参考図	大森高架橋 97/107	P9橋脚工事用道路について勾配20°と記載があります。一般的には縦断勾配を15%以下とすることが望ましいと思われますが、参考図に20°と記載された意図をご教示ください。	現況勾配を示しております。
43	技術図書に関する質問	参考図	大森高架橋 102～105/107	吊り足場についてA1橋台のみ防護型側面となっておりその他の橋脚については標準型側面となっています。使い分けについてご教示ください。	当社の施工計画において足場直下に人や車両の立ち入りが想定されない箇所は標準型足場、足場直下に人や車両の立ち入りが想定される箇所は防護型足場と想定しております。
44	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 茂宮川高架橋 大森高架橋	取付け部材の工場製作期間及び仮設物(足場)の設置期間について、既設構造物に補強部材を取付ける工事について往々にして設計図書と異なることがあります。部材形状が決定されてから工場製作開始となり大きく工期に影響を及ぼす可能性があります。このような事柄が発生した場合は、条件変更として協議対象と考えてよろしいでしょうか。	現地状況を確認のうえ、監督員が必要と認めた場合は変更協議対象となります。
45	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 21 単価表の項目 特殊部D1	土取場から運搬する土砂の土質区分をご教示下さい。	土砂E相当と考えています。
46	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋設計図 240/254	耐候性大型土のうは長期(3年対応)、短期(1年対応)のどちらでしょうか。ご教示下さい	短期(1年対応)を想定しております。
47	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋設計図 240/254	設計図に遮水シートの規格が明示されていませんので遮水シートの規格をご教示下さい。	遮水シートの規格の指定はありません。
48	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 38 25-17-4 施工(2)	資料採取時の鉄筋位置調査は1箇所当たり何m2を想定されているのでしょうか。ご教示下さい。	割掛対象表参考内訳書をご覧下さい。
49	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 20 25-3 構造物掘削 特殊部A1	割掛対象表参考内訳書、特記仕様書の作業内容に低空頭型圧入引抜機の運搬費に関する記述がありません。低空頭型圧入引抜機の運搬費は共通仮設費の率分に含まれるのでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりとお考え下さい。
50	技術図書に関する質問	特記仕様書	P. 20 25-3 構造物掘削 特殊部A1	作業内容に掘削箇所近傍へのねつけとありますが、久慈川橋設計図71/98平面図にダンプトラック10tがあります。はねつけとダンプトラックによる運搬どちらが正しいのでしょうか。ダンプトラックによる運搬の場合は土砂の仮置き場をご教示下さい。	特記仕様書のとおりとお考え下さい。
51	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋設計図 76/98 久慈川橋 土留め工計画図	P2橋脚 正面図、側面図、注記にN値の記述がありません。P2橋脚のN値をご教示下さい。	耐震補強全体一般図よりご判断下さい。
52	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 69, 73/254 アンカーボルト詳細図	茂宮川高架橋の水平力分担構造について、上部工無収縮モルタル、および、チッピング等の費用は、どの単価項目に計上しますか。特記仕様書の作業内容には記載がありません。ご教示ください。	それぞれ「水平力分担構造 P-4」「水平力分担構造 P-5」に含まれるものとお考え下さい。
53	技術図書に関する質問	設計図	設計図面② 茂宮川高架橋 69, 73/254 アンカーボルト詳細図	茂宮川高架橋の水平力分担構造について、「調整プレート(上部工側)」を設置する面の鉄筋位置調査は、アンカーワークに計上すればよいでしょうか。異なる場合はその内容をご教示ください。	割掛対象表の項目「鉄筋位置調査工」に計上して下さい。
54	技術図書に関する質問	特記仕様書	P3 6. 土取場に関する事項 P20 25-3 構造物掘削	構造物掘削で埋戻し土が不足する場合、大北川高架橋土取場から運搬するのでしょうか。異なる場合は不足土の供給場所をご教示下さい。	埋戻し土の不足は想定しておりません。
55	技術図書に関する質問	特記仕様書	P9 14-2 ウォータージェット工法を使用する水 P20 25-3構造物掘削 特殊部A1	久慈川橋設計図76/98 久慈川橋 P2橋脚土留め工計画図に鋼矢板打設(ウォータージェット併用)の記述があります。 鋼矢板打設(ウォータージェット併用)に使用する水にも特記仕様書14-2が適用されると考えて宜しいでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりとお考え下さい。
56	技術図書に関する質問	特記仕様書	P9 14-2 ウォータージェット工法に使用する水	日立北IC外プラザへは一般道からの出入りは可能でしょうか。ご教示下さい。	一般道からの出入りは可能です。
57	技術図書に関する質問	特記仕様書	P25 25-5-2-2 作業内容 (落橋防止構造)	上部工材プラケット、鋼製プラケットのアンカーボルト、鋼製プラケットの輸送は ①茨城県庁～現場まで ②NEXCO土木工事積算基準31-41 3-8落橋防止構造(4)輸送費及び15-26 5.構造物の輸送より 神栖市役所～現場までのどちらで計画されているのでしょうか。ご教示下さい。	①を想定しております。

58	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 207/254 茂宮川高架橋 P19(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図 など	茂宮川高架橋の「橋脚横梁補強詳細図」の「シート定着鋼板詳細図」に記載の鋼板・アンカー等は、共通仕様書や特記仕様書には記載がありません。設置や材料の費用はどの項目に計上しているでしょうか。ご教示ください。	鋼板・アンカー等は「アラミド繊維巻立て工」を施工の際に必要となりますので、関連する「アラミド繊維巻立て工 C」および「アラミド繊維巻立て工 D」に含まれるものとお考え下さい。
59	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 207/254 茂宮川高架橋 P19(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図 など	茂宮川高架橋の「橋脚横梁補強詳細図」の「シート定着鋼板詳細図」に記載の鋼板・アンカー等について、メッキなどの防錆処理は記載がありませんが不要と考えて良いでしょうか。ご教示ください。	溶融亜鉛メッキによる防錆処理は必要とお考え下さい。
60	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 構造物掘削図(普通部) 36~37/254	側面図に床掘(水中掘削)と記載があります。また、近傍のボーリング柱状図から粘性土と砂によって構成された土質と思われます。計画高水位まで大型土のうを積むこととなっていますが、掘削箇所へ河川からの水の進入が想定されます。鋼矢板による仮締切とならなかつた理由についてご教示下さい。また、現地調査の結果、水位が高く現状の掘削断面での施工が不可能と判断された場合は、設計変更協議と考えてよろしいでしょうか。	設計図と現地状況の相違により、監督員が必要と認めた場合は変更協議対象となります。
61	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 茂宮川高架橋 大森高架橋	既設コンクリート構造物への取付を行うブラケット等の鋼部材について、橋梁の完成図と重ね合わせて既設鉄筋等と新設アンカーボルトの干渉が無いように設計段階で位置決定をされていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
62	技術図書に関する質問	設計図	図面 大森高架橋 搬入路計画図 (参考図)	大森高架橋搬入路計画図(参考)に有る、常陸太田市道4397号線は、現状で参考図に記載のように25tラフター及び4tトラック、また、工事用道路設置に使用する碎石搬入の10tダンプトラック、作業用重機搬入車両の走行は可能と考えて宜しいですか。ご教示ください。	貴社の施工計画に基づき進入可能な車両でお考え下さい。
63	技術図書に関する質問	設計図	図面 大森高架橋 搬入路計画図 (参考図)	大森高架橋搬入路計画図(参考)に有る、高架橋側道は、現状で参考図に記載のように25tラフター及び10tトラック、また、作業用重機搬入車両の走行は可能と考えて宜しいですか。ご教示ください。	貴社の施工計画に基づき進入可能な車両でお考え下さい。
64	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-3構造物掘削	特殊部 A1(久慈川P2橋脚)の鋼矢板が、図面76/98材料表に『L=4.0m リース材、L=3.5m リース材』となっていますが、物価資料ではリース対象材料長さが6m~12mとなっています。リース材の対象では無いので中古品もないと考えますので、新品の購入で、引抜後はスクラップ処分と考えて宜しいでしょうか。また、新品購入となった場合は、長さエキストラ及び地域エキストラも加算されると考えて宜しいでしょうか。合わせてご教示ください。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
65	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-3構造物掘削	単価表の項目 特殊部 D1、D2に遮水シートの設置、撤去、処分があります。遮水シートの規格が設計図書より読み取れません。ご教示ください。	遮水シートの規格の指定はありません。
66	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-3構造物掘削	単価表の項目 特殊部 D1、D2に遮水シートの設置、撤去、処分があります。遮水シートの処分先が特記仕様書 19. 再生資源及び建設副産物に関する事項に見つかりません。想定されている処分先をご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
67	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-3構造物掘削	単価表の項目 特殊部 D1、D2に大型土のうの撤去、処分があります。大型土のう袋の処分先が特記仕様書 19. 再生資源及び建設副産物に関する事項に見つかりません。想定されている処分先をご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
68	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-3構造物掘削	単価表の項目 特殊部 D1、D2に大型土のうの撤去、処分があります。遮水シート及び大型土のう袋の処分費を計上する場合、重量又は体積の換算方法をご教示ください。	遮水シートは2.03kg/m <sup>2</sup> 、大型土のう袋は13袋/m <sup>3</sup> を想定しております。
69	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 21. 業務プレート等に関する事項	業務プレートの使用車両に、建設副産物(コンクリート塊等)の記述がありませんが、『撤去に関わる資材運搬車』に含まれると考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
70	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 コンクリート A1-5	各橋脚補強一般図にある『柱巻立て天端詳細図』に『シール材(30×30)エポキシ樹脂』の表示がありますが、『コンクリート A1-5』単価項目に計上されていると考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
71	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 鉄筋工 T	帶鉄筋：フレア溶接にD29の規格が有りますが、NEXCO単価はD25までです。本工事での採用単価をご教示ください。	貴社の施工計画に基づき必要な規格の費用を計上して下さい。
72	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 鉄筋工	PCM巻立て工の橋脚補強配筋図に『主筋取付金具詳細図』が有りますが、単価項目への計上方法をご教示ください。	「PCM巻立て工」に含まれるものとお考え下さい。
73	技術図書に関する質問	設計図	設計図面 橋脚補強配筋図	各橋脚補強配筋図 組立用アンカー数量の表に記載の有る『D13 (SD345)』と同じ質量の『組立用アンカーM12』は、図面使用箇所が読み取れません。どこに使用するかご教示ください。	D13とM12は同一のものを指しております。
74	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 図面 2/98 数量総括表	縁端拡幅工B AP1のコンクリート数量が、数量総括表『9.9m <sup>3</sup> 』、設計成果品2. AP1橋脚の数量計算書 2-1数量集計表のコンクリート数量『8.7m <sup>3</sup> 』となっています。図面の数量総括表『9.9m <sup>3</sup> 』が正しいと考えて宜しいですか。ご教示ください。	数量総括表に記載の9.9m <sup>3</sup> が正しいとお考え下さい。
75	技術図書に関する質問	設計図	縁端拡幅工 B	各構造物設計図の『縁端拡幅工詳細図』に『注記) 2. 表面処理(WJ)を行うこと。』と有りますが、特記仕様書の縁端拡幅工に記載がありません。『表面処理(WJ)』の費用は、単価項目『縁端拡幅工 B コンクリート』に計上すると考えて宜しいですか。異なる場合は計上する箇所をご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
76	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-5-2 落橋防止構造	落橋防止構造 25-5-2作業内容に製作ブラケットの輸送が有りますが、想定されている輸送距離をご教示ください。	輸送距離は県庁～各工事箇所を想定しております。

77	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 防止構造	17 - (11)	落橋	アンカーエ $\phi 71 \times 200$ (水平方向) 単価項目で、対象の数量計算書は『 $\phi 71 \times 220L$ 』となっており、削孔延長が、それぞれ『16本 3.5m』となっています。削孔長は図面及び単価項目の数値により修正できますが、『樹脂定着』の数量『樹脂系接着剤』数量は、計算書の数量『8.5kg』を使用して宜しいですか。修正が必要な場合は修正後の数量をご教示ください。	設計図書よりお考え下さい。
78	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 防止構造	17 - (11)	落橋	落橋防止構造に使用する『落橋防止構造』材料単価をご教示ください。	個別の材料単価に関する質問にはお答えできません。
79	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 分担構造	(特-1)	水平力	水平力分担構造に使用する『緩衝ピン』材料は、『水平力分担構造P-1～P-3』の単価項目へ計上すると考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
80	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 分担構造	(特-1)	水平力	水平力分担構造P-1～P-3に使用する『緩衝ピン』材料は、製作材料と考えますが、材料単価をご教示ください。	個別の材料単価に関する質問にはお答えできません。
81	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 分担構造	(特-1)	水平力	水平力分担構造に使用する『水平力分担構造』材料は、『水平力分担構造P-4～P-7』の単価項目へ計上すると考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
82	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 分担構造	(特-1)	水平力	水平力分担構造P-4～P-7に使用する『水平力分担構造』材料は、製作材料と考えますが、材料単価をご教示ください。	個別の材料単価に関する質問にはお答えできません。
83	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 分担構造	(特-1)	水平力	水平力分担構造P-4～P-7には、アンカーボルトがブラケット取付用と、調整プレート取付用の2種類有りますが、双方のアンカーボルトを鋼製ブラケットの単価項目に計上すると考えて宜しいですか。ご教示ください。	以下のとおり計上されるとお考え下さい。 ブラケット取付用アンカーボルト：水平力分担構造 鋼製ブラケット 調整プレート用アンカーボルト：水平力分担構造 P-4～P-7
84	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 纖維巻立て工	(特-3)	アラミド	アラミド巻立て工C、アラミド巻立て工Dには、鋼板及びアンカーボルトが使用されていますが、特記仕様書に『製作・防せい・輸送』、『アンカーボルトの削孔、孔の清掃、挿入・固定、樹脂定着、削孔に伴い発生するコンクリート殻の運搬・処分』の記載がありません。各単価項目に計上すると考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
85	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 纖維巻立て工	(特-3)	アラミド	アラミド巻立て工C、アラミド巻立て工Dには、鋼板及びアンカーボルトが使用されていますが、特記仕様書、図面に塗装(防せい)の種類が。ご教示ください。	溶融亜鉛メッキによる防錆処理は必要とお考え下さい。
86	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 纖維巻立て工	(特-3)	アラミド	アラミド巻立て工C、アラミド巻立て工Dには、アンカーボルトが使用されていますが、特記仕様書、図面に『M27、M33』以外の詳細(材質、ナット・ワッシャー等)が有りません。各橋脚に使用されているブラケットを固定するアンカーボルトと同じ仕様で、1種ナット1個、ワッシャー1個と考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
87	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価項目 纖維巻立て表面仕上工	(特-4)	アラミド	アラミド纖維巻立て表面仕上工Bには、アラミド纖維巻立て工で昼夜施工となっている橋脚が含まれていますが、アラミド纖維巻立て表面仕上工はすべての箇所が『昼間施工』で計上されているとお考え下さい。ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
88	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 3 構造物掘削 25-3-1 種別 内容	25-3-1	作業	普通部 1) 橋脚の基礎地盤の掘削、掘削箇所近傍へのねつけとの記載がありますが、設計図面④ 2/107 大森高架橋 数量総括表 P9の掘削数量が2,277.6m <sup>3</sup> との記載があります、全てを現場処理と考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
89	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 3 構造物掘削 25-3-1 種別 内容	25-3-1	作業	普通部 1) 橋脚の基礎地盤の掘削、掘削箇所近傍へのねつけ 2) 埋戻し、締固めとの記載がありますが埋戻し土砂の搬入の記載はありません、設計図面には各施工箇所からの土取場までの土運搬ルート図(参考図)がありますが土砂の搬入・搬出は無いと考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
90	技術図書に関する質問	特記仕様書	8. 作業日および作業期間に関する事項 8-2 夜間作業	8-2	夜間	単価表の項目において、(昼夜間)(夜間)と記載……………夜間作業を行うことが出来るものとする。との記載があります、作業時間としては(昼間作業；8:00～17:00、夜間作業；20:00～5:00)と考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	単価表の項目に(夜間)の項目はありません。 昼間作業は6時～20時、夜間作業は20時～翌6時をお考え下さい。
91	技術図書に関する質問	特記仕様書	8. 作業日および作業期間に関する事項 8-2 夜間作業	8-2	夜間	単価表の項目において、(昼夜間)(夜間)と記載……………夜間作業を行うことが出来るものとする。との記載があります、夜間作業は行わないで昼間作業のみでも良いのでしょうか、ご教示ください。	単価表の項目に(夜間)の項目はありません。 単価表の項目において(昼夜)の記載があるものは、設計図書のとおり昼夜間でお考え下さい。
92	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 3 項目番号 2- (6) 項目 構造物掘削 特殊部 B1 (昼夜)			昼夜区分の施工項目と施工数量についてご教示ください。	具体的な指定はありません。 貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
93	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋耐震補強工事 【久慈川橋】 面番号30/98		図	主桁補強詳細図 G1, G5(L側, R側) 1-Spl PL に16- $\phi 26.5$ 孔と記載がありますが1基当たり24-TCB M24×140Lと記されています、M24×140Lの数量が整合していないと思われますのでご確認をお願いします。	正しくは16-TCB M24×140Lとお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
94	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋耐震補強工事 【久慈川橋】 慈川P3橋脚土留め工計画図 図面番号78/98		久	材料表で鋼矢板VL型がコーナー鋼矢板(加工品)以外が全てリース材との記載がありますが物価資料等によればVL型は9m未満はスクラップ扱いとなっています、リース材ではなく購入品と考えて宜しいでしょうかご教示ください。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
95	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋耐震補強工事 【久慈川橋】 慈川P3橋脚土留め工計画図 図面番号80/98		久	材料表で鋼矢板IV型(低空頭型杭圧入引抜工法)が全てリース材との記載がありますが物価資料等によればIV型は8m未満はスクラップ扱いとなっています、リース材ではなく購入品と考えて宜しいでしょうかご教示ください。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。

96	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋耐震補強工事 【久慈川橋】 慈川P3橋脚土留め工計画図 図面番号82/98	久	材料表で鋼矢板IV型(低空頭型杭圧入引抜工法)が全てリース材との記載がありますが物価資料等によればIV型は8m未満はスクラップ扱いとなっています、リース材ではなく購入品と考えて宜しいでしょうかご教示ください。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
97	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	P1-a(b)、P2-a(b)、鋼製プラケット、に記載の上部工付プラケット、桁補強、鋼製プラケットの製作・防錆は縁端拡幅工Mの製作費（ロ）鋼上部工工事以外による製作費として計上されていると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	以下のとおり想定しております。 上部工付プラケット、桁補強、鋼製プラケットの製作費：土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」 溶融亜鉛メッキによる防錆費：土木工事等単価ファイル掲載単価 塗装による防錆費：土木工事積算基準「鋼構造物の防錆」を準用
98	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	P1-a(b)、P2-a(b)、鋼製プラケット、に記載の上部工付プラケット、桁補強、鋼製プラケットの製作・防錆に使用される鋼材について、単質別・形状別エキストラ及び孔あけ加工エキストラは計上されていないと考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	製作・防錆に使用される鋼材は、諸経費に含まれるもの除く全ての製作・防錆費用を含むとお考え下さい。
99	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	P1-a(b)、P2-a(b)、鋼製プラケット、に記載の上部工付プラケット、桁補強、鋼製プラケットの製作・防錆に使用される鋼材の単価は、厚板 無規格+各種エキストラにて計上されていると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	製作・防錆に使用される鋼材は、諸経費に含まれるもの除く全ての製作・防錆費用を含むとお考え下さい。
100	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	近接調査計測工の労務に計上される技師の単価は週休二日補正を考慮しないと考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	週休二日補正を考慮するとお考え下さい。
101	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	P1-a(b)、P2-a(b)、鋼製プラケット、に記載の上部工付プラケット、桁補強、鋼製プラケットの製作・防錆は縁端拡幅工Mの製作費（ロ）鋼上部工工事以外による場合、溶融亜鉛メッキが計上されますが塗装を行う場合は溶融亜鉛メッキを計上しないと考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	設計図書に示すとおりとお考え下さい。
102	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	P1-a(b)、P2-a(b)、鋼製プラケット、に記載の上部工付プラケット、桁補強、鋼製プラケットの製作・防錆は縁端拡幅工Mの製作費（ロ）鋼上部工工事以外による場合、溶融亜鉛メッキが計上されますが防錆に溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を行う場合は溶融亜鉛メッキ(HDZT77)を計上すると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	設計図書に示すとおりとお考え下さい。
103	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 5 落橋防止工 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	25-	P1-a(b)、P2-a(b)、に記載の 4) 上部工付プラケット取付に伴う既設部材へ、高力ボルト接合部の現場孔明工において、既設部材の材質と板厚・孔明方向についてご教示ください。	既設部材の材質はSM50YB(現：SM490)で想定しております。 板厚・孔明方向については設計図書に示すとおりとお考え下さい。
104	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 9 水平力分担構造 25-9-3 作業内容	25-	P1～P-7、鋼製プラケット、に記載の鋼部材の製作、鋼製プラケットの製作、防せいいは縁端拡幅工Mの製作費（ロ）鋼上部工工事以外による製作費として計上されていると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	以下のとおり想定しております。 緩衝ピン及びストッパーの製作費：設計図書の仕様を満たす製品の見積採用 緩衝ピン及びストッパー以外、鋼製プラケットの製作費：土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」 溶融亜鉛メッキによる防錆費：土木工事等単価ファイル掲載単価
105	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 9 水平力分担構造 25-9-3 作業内容	25-	P-1～P-7、に記載の既設鋼桁へ高力ボルト接合部の現場孔明工において、既設部材の材質と板厚・孔明方向についてご教示ください。	既設部材の材質はSM50YB(現：SM490)で想定しております。 板厚・孔明方向については設計図書に示すとおりとお考え下さい。
106	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 9 水平力分担構造 25-9-3 作業内容	25-	P-1～P-7、鋼製プラケット、に記載の鋼部材の製作、鋼製プラケットの製作において使用される鋼材について、単質別・形状別エキストラ及び孔あけ加工エキストラは計上されていないと考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	鋼部材及び鋼製プラケットの製作は、鋼部材及び鋼製プラケットの製作に必要な費用で諸経費に含まれるもの除く全ての費用を含むとお考え下さい。
107	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 9 水平力分担構造 25-9-3 作業内容	25-	鋼製プラケット、に記載の鋼製プラケットの製作・防せい・輸送・設置において鋼製プラケットの設置は橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)部材取付工(落橋防止装置取付工) のタイプ①と考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	下記のとおり想定しております。 水平力分担構造P1～P3：橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)部材取付工(落橋防止装置取付工) タイプ⑧-1 水平力分担構造P4～P7：橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛け (9)部材取付工(落橋防止装置取付工) タイプ①
108	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 11 アラミド繊維巻立て工	25-	アラミド繊維巻立て工の歩掛は NEXCO 令和6年度 土木工事積算基準 32-22 に記載の炭素繊維巻立て工の施工歩掛を適用していると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	土木コスト情報 連続繊維シート補強工(4)を想定しております。
109	技術図書に関する質問	特記仕様書	25. 工事細部に関する事項 12 アラミド繊維巻立て表面仕上工	25-12-2 種別	アラミド繊維巻立て表面仕上工の歩掛は NEXCO 令和6年度 土木工事積算基準 32-22 に記載の炭素繊維巻立て表面仕上工の施工歩掛を適用していると考えて宜しいでしょうか、ご教示ください。	下記のとおり想定しております。 アラミド繊維巻立て表面仕上げ工A：土木コスト情報 連続繊維シート補強工(7) アラミド繊維巻立て表面仕上げ工B：土木コスト情報 連続繊維シート補強工(8)
110	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋耐震補強工事 【茂宮川高架橋】 P9(A-ライン)橋脚補強一般図 図面番号162/254		図中に記載の工程 ④主筋組立工 SD345 D22 ⑤帶筋組立工 SD345 D16 はそれぞれ④は鉄筋 T2 ⑤は鉄筋 Tと見て宜しいでしょうか、ご教示ください。	④主筋組立工D22のうち、基部非定着鉄筋は「鉄筋 T」、基部定着鉄筋は「鉄筋 T 2」に計上して下さい。 ⑤帶筋D16は全て「鉄筋 T」に計上して下さい。
111	技術図書に関する質問	金抜設計書	当初参考積算条件書		金抜き設計書に「見積対象」となっている施工単価についての記載がございませんが、ご提示いただけるのでしょうかご教示下さい。	参考積算条件書にて提示します。

112	技術図書に関する質問	割掛対象表	割掛対象表	割掛対象表に「見積対象」となっている項目について単価のご提示はいただけるのでしょうかご教示ください。	見積対象の単価に含まれるものとお考え下さい。
113	技術図書に関する質問	金抜設計書	諸経費対象外項目について	桁等橋梁塗装工は「桁等の製作費」になりますでしょうか。ご教示下さい。	「桁等の製作費」には該当しません。
114	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表	特-(7)支承改良工の内訳をご教示下さい。	設計図書に示すとおりとお考え下さい。
115	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 58 項目番号 17-(29) 断面修復工B1	断面修復工について、ロス率を含む1L当たりの断面修復材の使用量については1Lと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	断面修復工の設計数量にはロス率は含まれないとお考え下さい。ただし、ロス率は10%を想定しております。
116	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 6~8 項目番号 2-(6) 構造物掘削C1~C3	ライナープレートによる土留掘削のグラウト材の注入量についてそれぞれご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
117	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 63~69 項目番号 特-(1) 水平力分担構造	鋼部材の設置費用の参考歩掛についてご教示ください。	水平力分担構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)を想定しております。
118	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 63~69 項目番号 特-(1) 水平力分担構造	鋼部材の製作費について、土木工事積算基準の一般鉄骨構造の製作費として計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	以下のとおり想定しております。 緩衝ピン及びストッパーの製作費：設計図書の仕様を満たす製品の見積採用 緩衝ピン及びストッパー以外、鋼製ブラケットの製作費：土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」 溶融亜鉛メッキによる防錆費：土木工事等単価ファイル掲載単価
119	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 93 項目番号 特-(7) 支承改良工	支承改良工における既設支承の上沓のプレートの切削ならびに切削箇所の防せいの参考積算基準についてご教示ください。	以下のとおり想定しております。 切削費：橋梁架設工事の積算 2.7.2 (2) 鋼床版吊ピースの切断における施工歩掛を準用 防錆費：土木工事積算基準「特殊部塗装(現場溶接部および高力ボルト部)」を準用
120	技術図書に関する質問	金抜設計書	番号 47~56 63~69 項目番号 17-(11) 特-(1) 落橋防止構造 水平力分担構造	落橋防止構造ならびに水平力分担構造で使用するアンカーボルトの単価出典元についてご教示ください。	以下のとおり想定しております。 アンカーボルトM56の製作費：設計図書の仕様を満たす製品の見積採用 アンカーボルトM56以外の製作費：土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」 溶融亜鉛メッキによる防錆費：土木工事等単価ファイル掲載単価
121	技術図書に関する質問	金抜設計書	共通仮設費	工事用機械運搬費の運搬距離についてそれぞれご教示ください。	本項目は見積対象です。
122	技術図書に関する質問	割掛対象表	河川・水路の締切、迂回路	それぞれのコルゲート管の規格の詳細について、ご教示ください。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
123	技術図書に関する質問	特記仕様書	3頁 7. 関連施設その他との関係 久慈川橋 河川内の施工協議について	久慈川の河川内工事の施工に関する事前協議はお済でしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
124	技術図書に関する質問	特記仕様書	20頁 25-3 構造物掘削 構造物掘削に伴う仮設鋼材の賃料期間について	河川内工事の構造物掘削に供する仮設構造物の賃料期間が河川協議に伴い当初想定している条件と相違が生じた場合は変更協議願います。	契約書に基づき監督員が変更を認めた場合は変更協議対象なります。
125	技術図書に関する質問	特記仕様書	23頁 25-4-4 支払について	鉄筋T1、T2の支払いに組立用アンカーに要するものが含まれるとありますが、鉄筋T1及びT2がなく鉄筋Tのみ[例：茂宮川橋高架橋（上り線）P1橋脚（図面134/254）]の組立用アンカーはどこの単価項目に含めればよいでしょうか、ご教授願います。	茂宮川高架橋（上り線）P1橋脚の組立用アンカーは「鉄筋 T」に含まれるものとお考え下さい。
126	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 14~18/98 久慈川橋 P2橋脚構造物掘削(特殊部)他 掘削時の湧水処理について	掘削床付の高さが地下水位よりも低いため、床付け面からの湧水が懸念されますが、この湧水処理費はどこの単価項目に含まれますでしょうか、ご教授願います。	「構造物掘削 特殊部A 1」に含まれるものとお考え下さい。
127	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 18/98 久慈川橋 P6橋脚構造物掘削(普通部) 掘削時の法面安定について	勾配1:0.5のオープン掘削にて計画されていますが、5m超の掘削に対して小段を設ける必要があると考えます。また、地下水位以下にて掘削法面が自立することに懸念いたしますが、ご意見をご教授願います。	掘削勾配は指定しておりません。
128	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 50/98 久慈川橋 P1橋脚補強一般図 巻き立てコンクリートの天端仕上げについて	巻き立てコンクリートの天端仕上げに樹脂シールを施工することとなっていますが、この施工費はどこの単価項目に含まれますでしょうか、ご教授願います。	「コンクリート A 1 - 5」に含まれるものとお考え下さい。
129	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 76/98 P2橋脚土留め工計画図 材料表 (VL型鋼矢板) について	材料表鋼矢板 (III型) 備考欄に(リース材)の記載がございますが、スクラップ長が5m未満のため全て購入品(中古品)でしか準備できません。 鋼矢板のリース材についてご回答願います。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。

130	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 78/98 P3橋脚土留め工計画図(その2) 材料表 (VL型鋼矢板)について	材料表鋼矢板 (VL型) 備考欄に (リース材) の記載がございますが、スクラップ長が 9m 未満のため全て購入品 (中古品) でしか準備できません。 鋼矢板のリース材についてご回答願います。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
131	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 80/98 P4橋脚土留め工計画図(その2) 材料表 (IV型鋼矢板)について	材料表鋼矢板 (IV型・低空頭圧入引抜工法) で長さ 8m 未満の鋼矢板備考欄に (リース材) の記載がございますがスクラップ長が 8m 未満のため全て購入品 (中古品) でしか準備できません。 鋼矢板のリース材についてご回答願います。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
132	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 82/98 P5橋脚土留め工計画図(その2) 材料表 (IV型鋼矢板)について	材料表鋼矢板 (IV型・低空頭圧入引抜工法) で鋼矢板備考欄に (リース材) の記載がございますがスクラップ長が 8m 未満のため全て購入品 (中古品) でしか準備できません。 鋼矢板のリース材についてご回答願います。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
133	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】 図面番号 77~82/98 P2~P5橋脚土留め工計画図 既設橋脚柱部の切梁設置方法について	既設橋脚柱部の切梁設置方法の詳細図がありません。アラミド繊維巻き立て時に干渉しない範囲で切梁を固定する必要があり、巻き立て補強用スルーサーA等を使用する必要があります。既設橋脚柱部の切梁接合方法をご教示願います。	アラミド繊維巻き立てに干渉することは想定しておりません。
134	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】 図面番号 36・37/254 茂宮川高架橋 P6橋脚構造物掘削(普通部)他 掘削時の湧水処理について	地下水位が不明ですが、掘削床付の高さが地下水位よりも低い場合には床付け面からの湧水が懸念されますが、この湧水処理費はどここの単価項目に含まれますでしょうか、ご教授願います。	茂宮川高架橋P6では湧水を想定しておりません。
135	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】 図面番号 36・37/254 茂宮川高架橋 P6橋脚構造物掘削(普通部)他 掘削時の法面安定について	勾配1:0.8のオープン掘削にて計画されていますが、5m超の掘削に対して小段を設ける必要があると考えます。また、地下水位以下にて掘削法面が自立することに懸念いたしますが、ご意見をご教授願います。	掘削勾配は指定しておりません。
136	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】 図面番号 69/254 茂宮川橋 A1(Aライン)水平力分担構造詳細図(その3) 調整プレートについて	調整プレートは水平力分担構造部の鋼製ブレケットには重量として含まれていないので、水平力分担構造P-4に含まれると思われますが、公表される材料単価には含まれますでしょうか、ご教示願います。	調整プレートの重量は「水平力分担構造P-4」に含まれております。 また、公表する材料単価には含まれない予定です。
137	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】 図面番号 236, 237/254 茂宮川高架橋 下部工施工概要図(その1)、(その2)(参考図) コルゲート管(P5橋脚φ1600mm、P7橋脚φ500mm)について	水路切り回しのコルゲート管布設及び管の詳細が読み取れません。コルゲート管布設の詳細図、管の仕様についてご指示願います。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
138	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】 図面番号 236, 237/254 茂宮川高架橋 下部工施工概要図(その1)、(その2)(参考図) コルゲート管(P5橋脚φ1600mm、P7橋脚φ500mm)について	支障となる河川・水路等の締切り・迂回にコルゲート管の設置を計画されておりますが、河川協議はお済でしょうか。河川協議により河川・水路等の締切り・迂回方法に変更が生じた場合は変更協議をお願いします。	河川協議については事前協議済みです。 なお、条件変更により監督員が認めた場合は変更協議対象となります。
139	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】 図面番号 236, 237/254 茂宮川高架橋 下部工施工概要図(その1)、(その2)(参考図) コルゲート管(P5橋脚φ1600mm)について	既設水路との接合方法が不明のため接合費用については計上できません。既設水路との接合方法についてご指示願います。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上してください
140	技術図書に関する質問	設計図	設計図【大森高架橋】 図面番号 16・19・20/254 大森高架橋 P5橋脚構造物掘削(普通部)他 掘削時の法面安定について	勾配1:0.5および1:0.8のオープン掘削にて計画されていますが、5m超の掘削に対して小段を設ける必要があると考えます。また、地下水位が不明ですが、地下水位以下にて掘削法面が自立することに懸念いたしますが、ご意見をご教授願います。	掘削勾配は指定しておりません。

141	技術図書に関する質問	設計図	設計図【大森高架橋】 図面番号 16, 94/107 大森高架橋 下部工施工概要図(その1)(参考図) コルゲート管(P5橋脚 ø 800mm)について	水路切り回しのコルゲート管布設及び管の詳細が読み取れません。コルゲート管布設の詳細図、管の仕様についてご指示願います。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
142	技術図書に関する質問	設計図	設計図【大森高架橋】 図面番号 16, 94/107 大森高架橋 下部工施工概要図(その1)(参考図) コルゲート管(P5橋脚 ø 800mm)について	支障となる河川・水路等の締切り・迂回にコルゲート管の設置を計画されておりますが、河川協議はお済でどうか。河川協議により河川・水路等の締切り・迂回方法に変更が生じた場合は変更協議をお願いします。	河川協議については事前協議済みです。 なお、条件変更により監督員が認めた場合は変更協議対象となります。
143	技術図書に関する質問	設計図	設計図【大森高架橋】 図面番号 95/107 大森高架橋 下部工施工概要図(その2)(参考図) 平面図に記載の使用重機について	大森高架橋P6A～P9の施工に使用する重機搬入路「常陸太田市道4397号線」を現地で確認したところ、25tラフタークレーンの搬入は困難と思われます。重機の搬入に支障が生じる場合は変更協議をお願いします。	使用する重機は指定しておりません。 貴社が搬入可能と考える重機による施工計画をお考え下さい。
144	技術図書に関する質問	特記仕様書	8-4. 河川内工事における施工時期について	久慈川橋P2-P3（右岸側）において工事用道路の構築が挙げられています。またP2-P3橋脚については非出水期（11月1日～5月31日）施工となっていますが、工事用道路構築（設置・撤去）も上記期間内で行う必要がありますでしょうか。	久慈川橋P2-P3（右岸側）における工事用道路の構築は、非出水期に行う必要はございません。
145	技術図書に関する質問	参考図	久慈川橋 防護柵撤去設置工 65/208	右岸側の工事用道路構築において現状通路幅が約2.7mとなっています。25tラフターの全幅は約2.6mであるため、車両走行時に接触の危険があると判断した場合、AP1-P3沿い全線の立入防止柵の立入防止柵の撤去が必要と考えられます。 その場合の撤去復旧費用については設計変更協議対象となりますでしょうか。	監督員が必要と認めた場合は設計変更協議対象と考えております。
146	技術図書に関する質問	金抜設計書	製作物の形状変更について	落橋防止構造、検査路の新設等において現地調査の結果、構造計算や図面に変更が生じた場合には、上記にかかる費用は設計変更協議対象となりますでしょうか。	監督員が必要と認めた場合は設計変更協議対象と考えております。
147	技術図書に関する質問	特記仕様書	17-1-9. 転落防止に関する事項について	地耐力の確認後、地耐力不足が認められた場合、その対策にかかる費用については設計変更協議対象となりますでしょうか。	監督員が必要と認めた場合は設計変更協議対象と考えております。
148	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 P8(B-ライン)橋脚補強一般図227/254	本工事で計上されている剥落防止対策工Aについて剥落防止シートをコンクリート内部に設置する工法と考えていますが、P8(B-ライン)ではPCM巻立てとなっており、剥落防止シートを内部に設置することは困難と考えております。 そのため、対象箇所についてはPCM巻立て後に剥落防止シートを設置する剥落防止対策工Bと考えてよろしいでしょうか。	正しくははく落対策工Bとお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
149	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋244/254 茂宮川高架橋 P1橋脚 上部補強足場工図 (参考図)	平面図に吊り足場A=135.3m <sup>2</sup> とありますが、平面図から算出するとA1側78.6m <sup>2</sup> 、P2側153.5m <sup>2</sup> の合計232.1m <sup>2</sup> になります。吊り足場はA=135.3m <sup>2</sup> で宜しいでしょうか。 異なる場合は吊り足場の面積をご教示下さい。	232.1m <sup>2</sup> を想定しておりますが、貴社の施工計画に基づき必要な面積を計上して下さい。
150	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P25 25-5-2-2 作業内容 単価表の項目 P1-a(b)	3) 上部工付プラケット、落橋防止構造及び桁補強の製作、防せい、輸送、設置について 輸送距離は ①製作工場～各橋脚、橋台までの距離 ②製作工場～各高架橋、各橋梁までの距離 ③製作工場～本工事の中心 のいづれでしょうか。 異なる場合は製作工場からの運搬距離をご教示下さい。	運搬距離は県庁～各工事箇所を想定しております。
151	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋19/98 久慈川橋 P7 水平力分担構造詳細図(A-ライン)(その1)久慈川橋24/98 久慈川橋 P7 水平力分担構造詳細図(A-ライン)(その6)	縁端拡幅部に設置するアンカーボルトは、図面に記載の通り、コンクリート打設後に削孔しアンカーボルトを設置するものと理解して宜しいでしょうか。異なる場合はご教示下さい。	そのとおりとお考え下さい。
152	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 P105, P109, P113	図面番号P105, P109, P113に無収縮モルタルの記載があります。各々の箇所で使用する無収縮モルタルのロス率を考慮した使用量をご教示下さい。	土木工事積算基準 32編 9-8耐震補強用モルタル注入工(4)材料におけるロス率の考え方を準用しております。
153	技術図書に関する質問	割掛対象表	吊足場工費 (標準型側面) ① 吊足場工費 (防護型側面) ①	橋梁補修用足場はNEXCO積算基準P31-3 橋梁塗装(第1種素地調整用) 及び床版補修用でしょうか。 異なる場合は、橋梁補修用足場の仕様をご教示下さい。	そのとおり想定しております。
154	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P25 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	作業内容には、上部工付プラケット、落橋防止構造及、桁補強、及び鋼製プラケットの設置がありますが、それぞれの作業毎にクレーンを計上しているでしょうか、ご教示下さい。	落橋防止構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)の準用を想定しております。
155	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P25 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	特記仕様書の作業内容には記載がありませんが、「搬入後～設置場所」までの横移動が必要だと考えます。ここで、「搬入後～設置場所」までの横取り費用を見込んでいるでしょうか。ご教示ください。	落橋防止構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)の準用を想定しております。

156	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P25 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	NEXCO積算基準P31-47 ⑤代価表は落橋防止装置の設置、プラケットの設置を含んでいますが、特記仕様書の単価表の項目では上部工プラケット及び落橋防止装置の設置とプラケットの設置が区別されています。 ⑤代価表を使用する場合、上部工プラケット及び落橋防止装置とプラケットの設置を質量按分等で区分する必要がありますが、⑤代価表で見積してよろしいでしょうか。 異なる場合は出典元をご教示下さい。	落橋防止構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛け (9)を準用し、質量按分することを想定しております。
157	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P25 25-5-2 落橋防止構造 25-5-2-2 作業内容	鋼橋にPC鋼材による連結部材を使用した落橋防止構造を設置する場合、NEXCO積算基準P31-45「(8)落橋防止装置取付工」を用いていると考えて良いでしょうか。 この場合、「600kg以下の場合に適用するものとする」と考えて良いでしょうか。 ご教示下さい。 PC橋の落橋防止取付設置の歩掛けの出典元もご教示下さい。	落橋防止構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛け (9)の準用を想定しております。
158	技術図書に関する質問	特記仕様書	P31 25-9-3 作業内容	単価表の項目P1～P7のうちP1～P3は芯出し調整工が必要ではないでしょうか。芯出し調整工の有無についてご教示下さい。	「落橋防止構造 P1～P3」は芯出し調整工を含むものとお考え下さい。
159	技術図書に関する質問	特記仕様書	P25 25-5-2-2 作業内容 単価表の項目 P1-a(b)	上部工プラケットのアンカーボルトの製作・防せい・輸送について、作業内容に記載がありません。 計上する単価項目をご教示下さい。	「落橋防止構造 P1-a (b)」「落橋防止構造 P2-a (b)」に含まれるものとお考え下さい。
160	技術図書に関する質問	特記仕様書	P25 25-5-2-2 作業内容 単価表の項目 鋼製プラケット	アンカーボルトの製作・防せいの積算は ①NEXCO積算基準P31 (ロ) 鋼上部工工事以外 ②見積 ③その他 のいづれでしょうか。 ③の場合は出典元をご教示下さい。	以下のとおり想定しております。 アンカーボルトM56の製作費：設計図書の仕様を満たす製品の見積採用 アンカーボルトM56以外の製作費：土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」 溶融亜鉛メッキによる防錆費：土木工事等単価ファイル掲載単価
161	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋106/254 茂宮川高架橋 (P9A-ライン 起点側) 落橋防止構造詳細図 (その3)	鋼製プラケット詳細図G2, G3 プラケット1基当たりナット、ワッシャーの規格はM36用ですが、アンカーボルト詳細図はM33用です。どちらが正しい規格でしょうか。ご教示下さい。	正しくはM33とお考え下さい なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
162	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋5/254 茂宮川高架橋 数量総括表 (その4)  茂宮川高架橋68/254 茂宮川高架橋 A1 (A-LINE) 水平力分担構造詳細図 (その2)	設計図5/254の水平力分担構造鋼製プラケット上り線A1の数量は12.743tですが、設計図68/254より鋼製プラケット、アンカーボルトの質量を計算すると11.387tになります。 PL 1.35×0.05×1.06×7.85×1枚=0.562t PL 1.00×0.032×1.06×7.85×1枚=0.266t PL 0.60×0.032×1.06×7.85×1枚=0.160t PL 0.98×0.022×1.271×7.85×3枚=0.645t 小計1.633t DB D51×925×20本 0.925×15.9×20本=0.294t 製作数：6基 ボルト孔質量▲0.175t (1.633+0.294) ×6基-0.175=11.387 t 上り線A1の鋼製プラケットの数量は12.743tで宜しいのでしょうか。異なる場合は鋼製プラケットの数量をご教示下さい。	正しくは11.387tとお考え下さい なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
163	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋169/254 P9 茂宮川高架橋207/254 P19 茂宮川高架橋212/254 P20 橋脚橋梁詳細図	アンカーデザイン図にアンカーの長さ、ねじ切り長の表示がありません。 アンカーの長さ、ねじ切り長、ワッシャーの有無をご教示下さい。	以下のとおりお考え下さい。 茂宮川高架橋169/254 P9 アンカー長：415mm ねじ切り長：65mm ワッシャー：M33×1枚  茂宮川高架橋207/254 P19 アンカー長：345mm ねじ切り長：55mm ワッシャー：M27×1枚  茂宮川高架橋212/254 P20 アンカー長：295mm ねじ切り長：45mm ワッシャー：M24×1枚
164	技術図書に関する質問	特記仕様書	P29 25-7交通規制工	工事では、交通規制を行い高速道路(有料道路)から搬入する購入材料があります。 ここで、この購入材料の運搬時の有料道路料金が発生しますが、この「高速道路料金費」は積み上げ計上されているでしょうか。ご教示ください。	材料の運搬において有料道路料金が生じた場合は、関連する単価表の項目に含まれるとお考え下さい。
165	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-11 アラミド繊維卷立工	アラミド繊維卷立工について、シート定着鋼板に関する費用は、アラミド繊維卷立工に計上されているのでしょうか。ご教示下さい。	「アラミド繊維卷立工」に含まれるものとお考え下さい。
166	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-15 支承改良工 25-15-3 既設支承上沓の切削及び防せい (2)	「切削箇所の防せいは、設計図書に示すものとする。」と記載されていますが、図面等に明記が無く不明です。防せい処理についてご教示下さい。	設計図の注釈をご確認ください。

167	技術図書に関する質問	設計図	設計図面② 図面番号63/98～67/98 久慈川橋P6橋脚補強配筋図（その1～その5）	梁張出部直下での軸方向配筋のうち、【P5】及び【P11】鉄筋はフーチングに削孔後挿入しますが、梁により鉄筋挿入は困難と思われます。【P5】及び【P11】鉄筋の施工方法はどのようにお考えでしょうか。ご教示下さい。	設計図書のとおりお考え下さい。 なお、施工が困難で契約図書の変更を監督員が必要と認めた場合は変更協議対象と考えています。
168	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋P2橋脚土留め工計画図（76/98）	鋼矢板III型はリース材の記載になっておりますが、長さ8m未満のリース材の取扱いは無く、購入材になるとリース業者に確認しています。引抜いた鋼矢板はスクラップ処分すると考えて宜しいでしょうか。ご教示お願い致します。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
169	技術図書に関する質問	設計図 割掛対照表	久慈川橋P2及びP4橋脚土留め工計画図（76, 79/98） 割掛対照表	久慈川橋P2及びP4橋脚の鋼矢板打設及び引抜は低空頭型杭圧入引抜工法ですが、割掛対照表の特殊部A1とB2の工事用機械運搬費に○がありません。工事用機械運搬費として往復1台と現場内移動3回を計上すると考えて宜しいでしょうか。ご教示お願い致します。	低空頭型杭圧入引抜に要する機械の運搬費は諸経費に含まれるとお考え下さい。
170	技術図書に関する質問	金抜設計書	2-(6)構造物掘削 普通部、土工数量計算書	設計成果品の数量計算書に不足土と残土が計上されておりますが、不足土は特記仕様書に示された土取場から運搬する、残土は土取場へ運搬すると考えて宜しいでしょうか。ご教示お願い致します。	貸与用電子媒体から得られた情報に関する質問にはお答えできません。
171	技術図書に関する質問	金抜設計書	特-(3)アラミド繊維巻立て工E (昼夜)	(昼夜)の作業時間帯は、昼間は8:00から17:00、夜間は17:00から翌日2:00と考えて宜しいでしょうか。ご教示お願い致します。	単価表の項目に(夜間)の項目はありません。 昼間作業は6時～20時、夜間作業は20時～翌6時をお考え下さい。
172	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-5-2-2 落橋防止構造の作業内容	製作した上部工付プラケット及び鋼製プラケットの輸送距離は、最寄りの橋梁製作工場から現場まで、又は茨城県庁から現場までのどちらでしょうか。ご教示お願い致します。	輸送距離は県庁～各工事箇所を想定しております。
173	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-5-2-2 落橋防止構造の作業内容	上部工付プラケットと鋼製プラケットの設置は、R6年土木工事積算基準のp31-47の落橋防止装置取付工代価でそれぞれ別々に計上すると考えて宜しいでしょうか。違う場合はご教示お願い致します。	落橋防止構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)の準用を想定しております。
174	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-5-2-2 落橋防止構造の作業内容	落橋防止構造のP1-a(b)とP2-a(b)の現場孔明工の本数と既設桁部材の材質と厚さが数量計算書及び設計図面において不明です。ご教示お願い致します。	既設部材の材質はSM50YB(現:SM490)で想定しております。 板厚については設計図書に示すとおりとお考え下さい。
175	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-9-3 水平力分担構造の作業内容	製作した鋼部材及び鋼製プラケットの輸送距離は、最寄りの橋梁製作工場から現場まで、又は茨城県庁から現場までのどちらでしょうか。ご教示お願い致します。	輸送距離は県庁～各工事箇所を想定しております。
176	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-9-3 水平力分担構造の作業内容	鋼部材の設置歩掛りは、R6年土木工事積算基準のp31-47の落橋防止装置取付工代価で積算されているのでしょうか。又は見積採用でしょうか。違う場合はご教示お願い致します。	水平力分担構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)を想定しております。
177	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-9-3 水平力分担構造の作業内容	鋼製プラケットの設置歩掛は、R6年土木工事積算基準のp31-47の落橋防止装置取付工代価で積算されているのでしょうか。又は見積採用でしょうか。違う場合はご教示お願い致します。	水平力分担構造の設置費は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)を想定しております。
178	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 25-9-3 水平力分担構造の作業内容	落橋防止構造のP1-a(b)とP2-a(b)の現場孔明工について、既設桁部材の材質と厚さが設計成果品の数量計算書及び設計図に記載が見当たりません。ご教示お願い致します。	既設部材の材質はSM50YB(現:SM490)で想定しております。 板厚については設計図書に示すとおりとお考え下さい。
179	技術図書に関する質問	割掛対象表参考内訳書	工事用機械分解組立費	久慈川橋P3、P4、P5橋脚において土留締切内の掘削にクラムシェル0.6m3級を使用する計画にしておりますが、割掛対象参考内訳書の工事用機械分解組立費に記載がありません。機械1台を3往復を計上する考えで宜しいでしょうか。ご教示お願い致します。	貴社の施工計画に基づき必要と考える費用を計上願います。
180	技術図書に関する質問	特記仕様書 割掛対象表参考内訳書	事業損失防止費	工事用仮橋工の支持杭打込み、引抜及び久慈川橋P5の鋼矢板圧入及び引抜作業において、河川内の汚濁防止措置において特記仕様書及び割掛対象表参考内訳書に記載がありません。設計変更対象になるのでしょうか。ご教示お願い致します。	貴社の施工計画に基づき必要と考える費用を計上して下さい。
181	技術図書に関する質問	特記仕様書	6-1 土取場	仮締切用大型土のう中詰め土・盛土不足土に使用する土砂の土質区分をご教示ください。	土砂E相当と考えております。
182	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-2 施工時間帯による単価表の表記区分	昼夜間作業の作業時間は、8:00～17:00、20:00～5:00を想定しているかご教示ください。	単価表の項目に(夜間)の項目はありません。 昼間作業は6時～20時、夜間作業は20時～翌6時をお考え下さい。
183	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-5-2 落橋防止構造	P1-a(b)の作業内容に、現場塗装・既設塗装の除去がありません。現場塗装・既設塗装の除去費用は、入札時には計上せず、受注後に必要な有無を協議すると考えてよろしいでしょうか。	現場塗装費は関連する単価表の項目、既設塗装の除去費は「率計上工事に関する事項」に含まれるものとお考え下さい。
184	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-5-2 落橋防止構造	P2-a(b)の作業内容に、端横軸貫通孔のため、切断・部材撤去・補強材設置がありません。切断・部材撤去・補強材設置費用は、入札時には計上せず、受注後に必要な有無を協議すると考えてよろしいでしょうか。	関連する単価表の項目に含まれるものとお考え下さい。
185	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-5-2 落橋防止構造	鋼製プラケットの作業内容にある近接調査計測工は、上部工と下部工を1セットと考え、そのうち下部工分の近接調査計測工0.5基の費用を計上しているかご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
186	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-5-2 落橋防止構造	鋼製プラケットの作業内容に、鋼製プラケットの設置と記載があります。よって、単価表46 落橋防止構造 鋼製プラケットには、落橋防止装置取付工1組当たり費用から、上部工付プラケットと連結ケーブル類の設置費用を差し引いた費用が計上されていると考えてよろしいですか。	「落橋防止構造 鋼製プラケット」には、落橋防止構造のうち鋼製プラケットの製作・設置等に要する諸経費に含まれるものとお考え下さい。
187	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-5-2 落橋防止構造	アンカー工 φ a · L (b)の作業内容の樹脂定着について、削孔径=アンカー鉄筋径+10mmでない場合は、標準のアンカー注入工(土木工事積算基準P31-40)歩掛ではなく、注入材量を補正し積算していると考えてよろしいですか。	削孔径がアンカー鉄筋径+10mmでない場合は、土木工事積算基準「アンカー注入工」を準用することを想定しております。

188	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-9 水平力分担構造	P-1～P-7、鋼製ブラケットの作業内容に、芯出し調整工がありません。芯出し調整工費用は、入札時には計上せず、受注後に必要な有無を協議すると考えてよろしいでしょうか。	関連する単価表の項目に含まれるものとお考え下さい。
189	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-9 水平力分担構造	P-1～P-7の鋼部材の製作は、縁端拡幅工Mの製作費（工上部工事以外）を想定しているかご教示ください。	鋼部材の製作費は土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」を想定しております。
190	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-9 水平力分担構造	P-1～P-7の鋼部材の製作のうち、フィラープレート、添接板の製作は、縁端拡幅工Mの製作費（工上部工事以外）を想定しているかご教示ください。	鋼部材の製作費は土木工事積算基準「一般鉄骨構造の製作」を想定しております。
191	技術図書に関する質問	特記仕様書	25-9 水平力分担構造	鋼製ブラケットの作業内容に、鋼製ブラケットの設置と記載があります。よって、単価表70 水平力分担構造 鋼製ブラケットには、水平力分担構造1組当たり費用から、上部工付ブラケットと水平力分担構造製品の設置費用を差し引いた設置費用が計上されていると考えてよろしいですか。	「水平力分担構造 鋼製ブラケット」には、水平力分担構造のうち鋼製ブラケットの製作・設置等に要する諸経費に含まれるもの除く全ての費用が含まれるものとお考え下さい。
192	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】24/98 久慈川橋 P7 水平力分担構造詳細図(A-ライン)(その6)	注記7に、「付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。」とあります。土木工事等単価ファイルにHDZ55、HDZT49が記載されていますが、HDZT77は記載されていません。よって、HDZT77単価は、物価資料計算単価を採用していると考えてよろしいですか。	HDZT77単価は、積算資料「溶融亜鉛めっき」を想定しております。
193	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】76/98 久慈川橋 P2橋脚土留め工施工図	長さ4.5mと3.0mの鋼矢板がリース材となっていますが、物価資料によると鋼矢板III型のリース材の標準長は6~12mなので、購入材を想定していると考えてよろしいですか。	貴社の施工計画に基づき調達可能な材料でお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
194	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】69/98 久慈川橋 上部工施工概要図(その1)(参考図)	P3橋脚で、16tラフタークレーンによる補強材設置が計画されているので、落橋防止構造の設置歩掛にも、16tラフタークレーンが、率計上でなく賃料で計上されないと考えてよろしいですか。	落橋防止構造については、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)部材取付工(落橋防止装置取付工)の準用を想定しております。
195	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】169/254 茂宮川高架橋 P9(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図の鋼板とアンカーボルトは単価表のアラミド繊維巻立て工に計上するかをご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
196	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】茂宮川高架橋 P20(A-ライン起点側) 落橋防止構造詳細図(その2)	T桁の寸法が最大幅部分しか記載されていませんので、芯出し調整工の面積は、上部工ブラケットと無収縮モルタルの接触面積を想定しているかご教示ください。	橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (2)および(3)芯出し調整工を準用を想定しております。
197	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】169/254 茂宮川高架橋 P9(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図の鋼板とアンカーボルト削孔のための鉄筋探査工費用は、入札時は計上せず、受注後に必要な有無を協議すると考えてよろしいでしょうか。	割掛対象表参考内訳書をご覧下さい。
198	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】169/254 茂宮川高架橋 P9(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図のアンカーボルトの全長、座金、亜鉛メッキの有無をご教示ください。	以下のとおりとお考え下さい。 茂宮川高架橋169/254 P9 アンカー長：415mm ワッシャー：M33×1枚 溶融亜鉛メッキ：必要
199	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】169/254 茂宮川高架橋 P9(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図の鋼板の製作は、一般鉄骨構造の製作を想定しているかご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
200	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】169/254 茂宮川高架橋 P9(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図の鋼板は、亜鉛メッキ処理するかをご教示ください。	鋼板は溶融亜鉛めっき処理は必要とお考え下さい。
201	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】207/254 茂宮川高架橋 P19(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図のアンカーボルトの全長、座金、亜鉛メッキの有無をご教示ください。	以下のとおりとお考え下さい。 茂宮川高架橋207/254 P19 アンカー長：345mm ワッシャー：M27×1枚 溶融亜鉛メッキ：必要
202	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】212/254 茂宮川高架橋 P20(A-ライン) 橋脚横梁補強詳細図	アンカー詳細図のアンカーボルトの全長、座金、亜鉛メッキの有無をご教示ください。	以下のとおりとお考え下さい。 茂宮川高架橋212/254 P20 アンカー長：295mm ワッシャー：M24×1枚 溶融亜鉛メッキ：必要
203	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】240/254 茂宮川高架橋 P6橋脚及びP7橋脚大型土のう設置図	大型土のうをP6橋脚とP7橋脚間で転用することを想定しているかご教示ください。	転用は想定しておりません。
204	技術図書に関する質問	設計図	設計図【茂宮川高架橋】235/254 茂宮川高架橋 上部工施工概要図(その4)(参考図)	P19～P20橋脚、A2橋台の補強部材設置に25t吊りラフタークレーンが計画されているので、落橋防止構造の設置歩掛にも、25tラフタークレーンが、率計上でなく賃料で計上されていると考えてよろしいですか。	落橋防止構造の設置は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛 (9)の準用を想定しております。

205	技術図書に関する質問	設計図	設計図【大森高架橋】92/107 大森高架橋 上部工施工概要図(その1)(参考図)	A2A橋脚に16t吊りラフタークレーンによる補強材設置が計画されているので、落橋防止構造、水平力分担構造の設置歩掛にも、16tラフタークレーンが、率計上でなく賃料で計上されていると考えてよろしいですか。	落橋防止構造の設置は、橋梁架設工事の積算 4.7落橋防止システム工 4.7.2施工歩掛け (9)の準用を想定しております。
206	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表2 構造物掘削 特殊部 A 1	久慈川橋P2の鋼矢板圧入の歩掛は、土木工事積算基準掲載歩掛を準用を想定しているか、上部障害クリア工法 鋼矢板圧入引抜標準積算資料掲載歩掛を想定しているかご教示ください。	上部障害クリア工法 鋼矢板圧入引抜標準積算資料の準用を想定しております。
207	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表2 構造物掘削 特殊部 A 1	上部障害クリア工法 鋼矢板圧入引抜標準積算資料には、「仮締切、立坑などコーナー施工がある場合は、反力用の鋼矢板を各コーナーで1枚ずつ計上する」とあります。この工事では、反力用の鋼矢板は受注者の任意施工であり、積算での計上は想定していないと考えてよろしいですか。	そのとおりとお考え下さい。
208	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表2 構造物掘削 特殊部 A 1	久慈川橋P2の鋼矢板圧入について、油圧圧入引抜工据付解体は、土木工事積算基準掲載歩掛と「上部障害クリア工法 鋼矢板圧入引抜標準積算資料」掲載歩掛けのどちらを想定しているかご教示ください。	上部障害クリア工法 鋼矢板圧入引抜標準積算資料の準用を想定しております。
209	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表11 コンクリート A 1 – 5	巻立て天端のシール材布設歩掛けは、樹脂シール工(積算基準P32-17)で、シール工の種類は根巻コンクリート部を想定しているかご教示ください。	そのとおりとお考え下さい。
210	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表79 アラミド繊維巻立て下地処理工	特記仕様書32頁に、「橋脚等の隅角部については半径1cm以上の面取りを行わなければならぬ。」とあります。共通仕様書17-8-9「炭素繊維巻立て下地処理工」の規定には、面取りは含まれていません。よって、価表79 アラミド繊維巻立て下地処理工には、炭素繊維巻立て下地処理工(積算基準32-21)のほかに、面取り費を別途計上していると考えてよろしいでしょうか。	そのとおりとお考え下さい。
211	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表79 アラミド繊維巻立て下地処理工	面取り費を計上している場合、面取り費はどのような歩掛けを想定しているか御教示下さい。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上して下さい。
212	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表80 アラミド繊維巻立て工 A	目付量235g/m <sup>2</sup> のアラミド繊維シートの場合、含侵接着樹脂量は何kg/m <sup>2</sup> を想定しているかご教示ください。	土木コスト情報(P.447)に記載のある含浸材量に基づき0.74kg/m <sup>2</sup> を想定しております。
213	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表81 アラミド繊維巻立て工 B	目付量525g/m <sup>2</sup> のアラミド繊維シートの場合、含侵接着樹脂量は何kg/m <sup>2</sup> を想定しているかご教示ください。	土木コスト情報(P.447)に記載のある含浸材量に基づき1.14kg/m <sup>2</sup> を想定しております。
214	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表81 アラミド繊維巻立て工 B	目付量525g/m <sup>2</sup> のアラミド繊維シートの施工歩掛けは、炭素繊維巻立て工の施工歩掛け(積算基準32-22)とアラミド繊維メーカー設定歩掛けのどちらを想定しているかご教示ください。	土木コスト情報 連続繊維シート補強工(4)を想定しております。
215	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表83 アラミド繊維巻立て工 D	目付量700g/m <sup>2</sup> のアラミド繊維シートの場合、含侵接着樹脂量は何kg/m <sup>2</sup> を想定しているかご教示ください。	土木コスト情報(P.447)に記載のある含浸材量に基づき1.39kg/m <sup>2</sup> を想定しております。
216	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表93 支承改良工 支承改良工	支承改良工には、近接調査工が計上されていると考えてよろしいですか。	近接調査工は想定しておりません。
217	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表93 支承改良工 支承改良工	構造物施工管理要領には、ディスクグライダーによる切断とありますが、ガス切断は不可でしょうか。	構造物施工管理要領の規定に従うものとお考え下さい。
218	技術図書に関する質問	金抜設計書	単価表93 支承改良工 支承改良工	支承切削の歩掛けをご教示ください。	橋梁架設工事の積算 2.7.2 (2) 鋼床版吊ピースの切断における施工歩掛けの準用を想定しております。
219	技術図書に関する質問	設計図	土取場について	常磐自動車道大北高架橋 土取場への重機の搬入・搬出方法、および大型土のう作成ヤードにおける重機の種類・配置、および運搬はどのように方法を想定してますか(10t車の土運搬およびバックホウによる、積込み、取卸し、大型土のうの作成など)。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
220	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書(P21, P22)構造物掘削 D1. D2において	茂宮川P6A, 6B, P7A, P7Bは、特記仕様書(P21, P22)では特殊部、設計図(36, 37/254)では普通部とあります。どちらが正ですか。	特殊部が正しいとお考え下さい。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
221	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書(P21, P22)構造物掘削 D1. D2において	「橋脚の基礎地盤の掘削、掘削土の設計図に示す土砂仮置き場」とありますが、仮置き場を示す設計図の図面番号をお教え願います。	茂宮川高架橋設計図237/254をご確認下さい。
222	技術図書に関する質問	設計図	大森高架橋設計図 P96, 97/107	大森高架橋現場内搬入路の道路拡幅などの整備の必要性、および方法をご教示ください。 また、10tダンプなどの大型車の現場への進入の可否をご教示ください。	10tダンプの現場への進入は可能と想定しておりますが、貴社が進入可能と考える車両による施工計画をお考え下さい。
223	技術図書に関する質問	設計図	設計図【久慈川橋】ページ57/98、中間貫通PC鋼棒 定着具の組数について	設計図【久慈川橋】ページ57/98、PC鋼棒の材料表(図左下)において、定着具(Φ32用)30組とありますが、PC鋼棒は30本従って、60組ではないでしょうか。	令和7年7月1日付訂正公告をご確認下さい。
224	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 縁端拡幅工B 数量について 設計図P2/98数量総括表 設計図P36/98詳細図	AP1縁端拡幅数量について 図面P2/98数量総括表では、コンクリート9.9m <sup>3</sup> , 型枠: 42.0m <sup>2</sup> 図面P36/98詳細図では、コンクリート10.2m <sup>3</sup> , 型枠: 47.7m <sup>2</sup> 、と一致しません。 積算数量はどちらを選択すればよいですか。	図面36/98の数量は正しくは8.7m <sup>3</sup> 、型枠42.0m <sup>2</sup> です。 なお設計図書に誤りがありましたので、後日交付図書を訂正します。
225	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 縁端拡幅工B 数量について 設計図【茂宮川高架橋】P57/254 P5橋脚終点側詳細図	図面P57/254 P5橋脚終点側詳細図において、コンクリートおよび型枠の数量が無記名です。数量総括表数量(P5/254)にあるP5橋脚数量からP5橋脚起点側数量(P55/254)を差し引いてP5橋脚終点側数量は、コンクリート: 3.3m <sup>3</sup> , 型枠: 16.6m <sup>2</sup> でよろしいですか。	そのとおりとお考え下さい。

226	技術図書に関する質問	割掛対象表	割掛け対象表参考内訳書 【共通仮設費】非破壊検査試験費①について	内容として、「RC巻立て補強部および縁端拡幅部の非破壊検査による鉄筋かぶりに要する費用をいう」とあります。『鉄筋かぶりに要する費用』とは、コンクリート打設、型枠脱型後のコンクリートかぶり厚検査と考えてよろしいですか。	そのとおりとお考え下さい。
227	技術図書に関する質問	設計図	縁端拡幅工 表面処理について 各設計図 縁端拡幅工	設計図に縁端拡幅工 コンクリート打設箇所の表面処理の記載があります。表面処理工法 WJ は ウォータージェット工法、表面処理工法の記載のみの箇所の表面処理工法は、「チッピング」と考えてよろしいですか。	縁端拡幅工の表面処理工法はウォータージェット工法とお考え下さい。
228	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書P34 25-12-4 共通仕様書17-8-9 アラミド繊維巻立て下地処理について	共通仕様書17-8-9「炭素繊維巻立て下地処理工」の(5)にあります、「清掃」はどのような方法を想定していますか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
229	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P25 25-5-2-2 落橋防止装置 作業内容 P31 25-9-3 水平力分担構造 作業内容	ブレケットの製作等に使用する鋼材の単価は ①月積み契約価格、②切板のひも付き価格、③切板の市中価格のうち、どの価格を適用していますか。	月積み契約価格を想定しております。
230	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書P7 8-6 一般道の交通規制及び通行止めについて	(2)通行止めの表にある「那珂市道8-2092号線」は設計図のいずれに表記されていますか。	設計図【久慈川橋】3/98に記載する那珂市道8-22092号線は、正しくは那珂市道8-2092号線とお考え下さい。
231	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書P6,7 一般道の交通規制及び通行止めについて	日立市道16号, 7215号, 7112号, 7171号線の車線規制は可能ですか。	日立市道16号, 7215号, 7112号, 7171号線の車線規制は想定しておりません。
232	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P6 8-6(1) 交通規制	設計図(茂宮川)10/254に有ります市道6833号(旧国道293号線)とは、特記仕様書(P6 8-6(1))および設計図(241/254)にあります日立市道7175号線ですか。	設計図【茂宮川高架橋】3/98に記載する市道6833号(旧国道293号線)は、正しくは日立市道7175号線とお考え下さい。

233	技術図書に関する質問	特記仕様書	特記仕様書 P7 8-6(2) 通行止め	河川管理用道路(茂宮川高架橋)は設計図のいずれに表記されていますか。	茂宮川高架橋設計図237/254における、茂宮川両岸側の堤防上の通路のことを指しているとお考え下さい。
234	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 設計図 P19, 27, 41, 44/98 茂宮川高架橋 設計図 P79, 83, 87, 91, 95, 121/254 大森高架橋 設計図 P41, 45/107	孔明工を施工する母材(下フランジおよびウェブ)の鋼材規格をご教授願います。	既設部材の材質はSM50YB(現: SM490)で想定しております。
235	技術図書に関する質問	設計図	久慈川橋 設計図 P48/98 茂宮川高架橋 設計図 P129/254 大森高架橋 設計図 P57/107	塗装工の一種素地調整施工箇所における塗膜除去工は現状、湿式では計画されてないで、よろしいですか。	塗膜除去に関する費用は率計上項目に含まれます。 貴社の施工計画に基づきお考えください。
236	技術図書に関する質問	設計図	茂宮川高架橋 設計図 P10/254	茂宮川高架橋P19-P20の旧日立電鉄敷地は、事前協議により施工制約の無い用地と考えてよろしいですか。	そのとおりとお考え下さい。
237	技術図書に関する質問	金抜設計書	コンクリートA1-5単価について	コンクリートA1-5の単価には、膨張材の投入手間は含まれておりますか。	「コンクリートA 1 – 5」に含まれるものとお考え下さい。
238	技術図書に関する質問	金抜設計書	コンクリートA1-5試験費について	コンクリートA1-5の品質管理試験として、拘束膨張試験が必要です。試験費は別途計上でよろしいですか。別途計上の場合、各膨張材メーカーの見積りでよろしいですか。	諸経費に含まれるものとお考え下さい。